

事業報告書

自平成 29 年 4 月 1 日 至平成 30 年 3 月 31 日

I 法人の概況

1. 設立年月日

平成 19 年 3 月 28 日

2. 定款に定める目的

公益財団法人加藤山崎教育基金は、初等・中等・高等教育における基礎教育及び文化芸術・科学教育をはじめとする教育諸活動への助成、支援を通じ、日本の教育レベルの維持・発展に広く貢献するとともに、我が国の文化芸術及び科学技術の振興に、さらには人材育成の促進に寄与することを目的とする。

3. 定款に定める事業内容

- (1) 学校教育法第 1 条に定める幼稚園、小学校、中学校、中等教育学校、高等学校及びこれらの一貫教育校への教育現場改善・充実のための物品支援
- (2) 学校教育法第 1 条に定める小学校、中学校、中等教育学校、高等学校及びこれらの一貫教育校に在学する児童・生徒への奨学金給付
- (3) 助成・支援・表彰等を通じ教育・科学技術の振興に広く貢献している機関・組織等への助成、支援
- (4) 科学技術の振興に資する人材育成のための研修等およびそれに必要な施設の運営
- (5) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

4. 監督機関に関する事項

内閣府公益認定等委員会

5. 主たる事務所の状況

主たる事務所は、東京都世田谷区喜多見 1-18-6 に置く。

6. 役員等に関する事項

■ 理事・監事・評議員

役職	氏名	常勤・非常勤	現職
理事長	山崎 舜平	非常勤	株式会社半導体エネルギー研究所 代表取締役
理事	卜部 卓	非常勤	元東京大学 地震研究所 准教授
理事	小野 元之	非常勤	学校法人城西大学 理事長特別補佐
理事	北原 和夫	非常勤	東京理科大学大学院科学教育研究科 教授
理事	榊 裕之	非常勤	豊田工業大学 学長
理事	高木 展郎	非常勤	横浜国立大学 名誉教授
監事	齋藤 俊次郎	非常勤	公益財団法人加藤科学振興会 理事長 株式会社半導体エネルギー研究所 監査役 協和石油株式会社 取締役
監事	久保田 博	非常勤	久保田公認会計士事務所 公認会計士・税理士

平成 30 年 3 月 31 日時点、敬称略

役職	氏名	常勤・非常勤	現職
評議員	稲垣 修	非常勤	元世田谷文学館 副館長
評議員	牛尾 則文	非常勤	独立行政法人日本学術振興会 理事
評議員	大林 義博	非常勤	元軽井沢町議会 議長
評議員	加藤 國美	非常勤	医療法人嘉祥会山口医院 理事長
評議員	佐藤 雅義	非常勤	前軽井沢町長
評議員	山崎 慶子	非常勤	日本大学医学部 臨床試験研究センター 助教
評議員	山本 金五	非常勤	元横浜国立大学教育人間科学部附属 教育デザインセンター 主任研究員
評議員	山本 雅司	非常勤	株式会社半導体エネルギー研究所 取締役会長 元資源エネルギー庁長官

平成 30 年 3 月 31 日時点、敬称略

■ 選考委員

役職	氏名	常勤・非常勤	現職
選考委員長	北原 和夫	非常勤	東京理科大学大学院科学教育研究科 教授
選考委員	伊東 良和	非常勤	元基督教独立学園高等学校 教頭
選考委員	卜部 卓	非常勤	元東京大学地震研究所 准教授
選考委員	北村 公一	非常勤	元神奈川県立総合教育センター 所長
選考委員	清水 勇二	非常勤	国際基督教大学教養学部 教授
選考委員	手島 利夫	非常勤	江東区立八名川小学校 校長
選考委員	二俣 泉	非常勤	東邦音楽大学 准教授

平成30年3月31日時点、敬称略

7. 許認可に関する事項

該当なし

II 事業の状況

1. 教育助成事業の応募状況及び採択状況

項目	学校区分	平成 29 年度				参考:平成 28 年度			
		応募数	採択数	採択率	金額【千円】	応募数	採択数	採択率	金額【千円】
第 11 回 教育現場 支援 プロジェクト	幼稚園	0	0	-	0	2	0	0%	-
	小学校	73	9	12%	3,387	81	5	6%	2,462
	中学校	28	2	7%	1,546	34	2	6%	1,363
	高等学校	38	1	3%	80	37	3	8%	878
	中等教育学校	0	0	-	0	1	0	0%	-
	義務教育学校	1	0	-	0	1	0	0%	-
	合計	140	12	9%	5,013	156	10	6%	4,703
第 11 回 加藤山崎 奨学金	小学校	5	3	60%	60	0	0	0%	-
	中学校	43	17	40%	510	55	10	18%	300
	高等学校	228	85	37%	4,250	240	106	44%	5,300
	合計	276	105	38%	4,820	295	116	39%	5,600
第 9 回 加藤山崎 修学 支援金	小学校	5	5	100%	500	4	2	50%	300
	中学校	76	59	78%	4,950	57	29	51%	2,750
	高等学校	284	244	86%	31,640	233	127	55%	18,130
	合計	365	308	84%	37,090	294	158	54%	21,180
支援額・助成額総計					46,923				31,483

(1) 第 11 回教育現場支援プロジェクト

教育現場における設備・備品の整備や文化・芸術・科学に関する諸活動促進のための物品購入支援を行う事業。全国の国公立の幼稚園・小学校・中学校・高等学校・中等教育学校・義務教育学校及びこれらの一貫教育校を対象に、平成 29 年 5 月中旬から 6 月下旬まで応募を受け付けたところ、全国各地の学校から 140 件の応募があった。支援希望物品を 6 種類に分類した上で、各分類ごとに選考を行った。

選考委員による書類選考を経て、別添のとおり 12 校に物品購入支援を行った。支援額の合計は、5,013 千円であった。

(2) 第 11 回加藤山崎奨学金

学業全般若しくは文化・芸術・科学分野のいずれかで優秀な成績を修めている児童・生徒が、更なる学業及び技能の向上を図ることができるよう、奨学金の給付を行う事業。

小学 5 年生・中学 2 年生・高校 2 年生を対象に、平成 29 年 5 月中旬から 6 月下旬まで応募を受け付けたところ、全国各地から 276 名の応募があった。

選考委員による書類審査を経て、別添のとおり 105 名への給付を行った。助成額の合計は、4,820 千円であった。

(3) 第 9 回加藤山崎修学支援金

昨今の厳しい経済状況の中で、学業への強い意欲を持ちながら家庭等の事情により修学が困難な児童・生徒に対して、児童・生徒が卒業するまでの間に最大 3 回、奨学金の給付を行う事業。

小学 4, 5, 6 年生・中学生・高校生を対象に、平成 29 年 5 月中旬から 6 月下旬まで応募を受け付けたところ、全国各地から 365 名の応募があった。

選考委員による書類審査を経て、別添のとおり 308 名への給付を行った。助成額の合計は、37,090 千円であった。

上記(1)～(3)の支援額・助成額の総計は、46,923 千円であった。

(4) 第 10 回加藤山崎教育基金贈呈式

平成 29 年 10 月 15 日、日本学士院において、第 10 回加藤山崎教育基金贈呈式を開催した。贈呈式では、贈呈証・認定証の贈呈のほか、来賓・選考委員による講話や、支援対象校及び支援対象者による挨拶が行われた。

2. 人材育成事業の結果状況

(1) 人材育成研修

① 奨学金受給者のフォローアッププログラム

- 名称 : 軽井沢教室
目的 : 自然や科学への理解を深め、豊かな人間性や想像力を育むこと
場所 : 加藤山崎教育基金 軽井沢研修所
開催期間 : 平成 29 年 8 月 3 日(木) ~ 平成 29 年 8 月 5 日(土)
募集期間 : 平成 29 年 2 月 3 日(金) ~ 平成 29 年 3 月 3 日(金)

対象 : 加藤山崎奨学金及び加藤山崎修学支援金受給者または過去に受給した者
教育現場支援プロジェクト支援対象校の学校長より推薦を受けた者

参加人数 : 24 人

参加費用 : 2,000 円/人

活動内容 : 加藤山崎教育基金 山崎 舜平 理事長講演
東京工業大学教授 腰原 伸也 先生講演
科学実験 他

費用 : 2,292 千円

②物理オリンピック日本委員会との研修合宿の共同開催

名称 : 「第 49 回国際物理オリンピック ポルトガル大会」日本代表選手候補者キックオフ秋研修合宿

目的 : 国際物理オリンピックに向けて各自の技能や、日本代表選手候補者としての品格を高めること

場所 : 加藤山崎教育基金 軽井沢研修所

開催期間 : 平成 29 年 9 月 16 日(土) ~ 平成 29 年 9 月 18 日(月)

対象 : 第 49 回国際物理オリンピック日本代表選手候補者の高校生・中学生

参加人数 : 18 名

活動内容 : セミナー等

費用 : 275 千円

(2) 軽井沢研修所の運営

昭和 35 年に加藤与五郎博士によって設立された軽井沢研修所の運営事業。加藤博士が私財を投じて設立し、自ら講師として研修を行った研修所を保存するのみならず、上記(1)を含む人材育成研修等を行う場として有効活用することを目的とする。

平成 29 年 4 月中旬から平成 29 年 11 月中旬までを開所期間とし、大学・学会等による研修・会議・学術講演会等を実施する場として、施設・設備の提供を行った。開所期間中の研修所運営収入は、7,247 千円であった。

Ⅲ 庶務事項

1. 役員会等に関する事項

(1) 理事会

当財団の理事会を次のとおり開催し、それぞれの議案を承認可決した。

第 26 回理事会

開催日 平成 29 年 5 月 18 日
開催場所 学士会館 309 号室
議事事項 第 1 号議案
「平成 28 年度事業報告ならびに決算報告承認の件」
第 2 号議案
「第 18 回評議員会開催及び議案の件」

第 27 回理事会

開催日 平成 29 年 8 月 9 日(書面決議)
議事事項 第 1 号議案
「寄付受入の件」

第 28 回理事会

開催日 平成 29 年 9 月 11 日
開催場所 一般財団法人材料科学技術振興財団 中会議室
議事事項 第 1 号議案
「平成 29 年度助成三事業支援先承認の件」
第 2 号議案
「第 19 回評議員会(書面決議)開催の件」

第 29 回理事会

開催日 平成 30 年 3 月 12 日
開催場所 成城ホール 4 階 集会室 C
議事事項 第 1 号議案
「定款変更の件」
第 2 号議案
「平成 30 年度事業計画(案)・収支予算(案)承認ならびに教育助成事業安定化基金・研修所運営安定化基金・研修所修繕基金・研修所付属設備維持管理基金取崩承認の件」
第 3 号議案
「第 20 回評議員会開催及び議案の件」

(2) 評議員会

当財団の評議員会を次のとおり開催し、それぞれの議案を承認可決した。

第 18 回評議員会

開催日 平成 29 年 6 月 5 日
開催場所 一般財団法人材料科学技術振興財団 中会議室
議事事項 第 1 号議案
「平成 28 年度事業報告ならびに決算報告承認の件」
第 2 号議案
「役員改選の件」
第 3 号議案
「評議員改選の件」

第 19 回評議員会

開催日 平成 29 年 10 月 13 日(書面決議)
議事事項 第 1 号議案
「評議員の退任及び選任の件」

第 20 回評議員会

開催日 平成 30 年 3 月 22 日
開催場所 成城ホール 4 階 集会室 E
議事事項 第 1 号議案
「定款変更の件」

(3) 選考委員会

第 9 回選考委員会

開催日 平成 29 年 8 月 16 日
開催場所 成城ホール 4 階 集会室 D
議事事項 I 平成 28 年度支援結果について
II 各プロジェクトの予算と応募状況について
III 助成 3 事業選考

2. 理事・監事・評議員及び選考委員の就退任に関する事項

評議員

- ・就任 平成 29 年 10 月 13 日 牛尾 則文 氏
- ・退任 平成 29 年 10 月 13 日 岩佐 敬昭 氏
- ・退任 平成 29 年 10 月 20 日 中島 義和 氏
- ・退任 平成 30 年 2 月 5 日 古在 由秀 氏

<別添>

第11回教育現場支援プロジェクト支援先一覧

都道府県	学校名	支援内容	支援額【円】
北海道	帯広市立大正小学校	ブランコ	786,240
宮城県	石巻市立住吉小学校	バックネットの修繕 (全面張替え)	650,000
宮城県	大崎市立古川中学校	卒業式等儀式的行事で 使用するパイプ椅子 600脚	1,452,816
秋田県	大館市立早口小学校	ワイヤレスアンプ	261,000
福島県	西郷村立羽太小学校	除雪車	356,400
栃木県	壬生町立壬生北小学校	校舎テラス防水工事 一部修繕工事	399,600
埼玉県	川越市立山田小学校	放送機器一式	291,189
東京都	渋谷区立富谷小学校	ネットワークCDレシーバー ・スピーカー	131,760
岐阜県	川辺町立川辺北小学校	電子黒板	297,000
静岡県	下田市立稲梓小学校	廊下の天井(雨漏り)修繕 及び遊具置き場修繕	213,494
滋賀県	近江八幡市立安土中学校	ポスタープリンターの修理	93,312
沖縄県	沖縄県立宮古工業高等学校	人台 幼児用(4歳)	80,190
第11回教育現場支援プロジェクト 支援額合計			5,013,001

事業報告附属明細書

平成 29 年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」に該当の事項はありません。